

保幼少中一貫教育を推進する東通村では、こども達が豊かな感性を發揮し合い、10月6日（金）にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、15日（日）には東通中学校文化祭が、21日（土）には東通小学校学芸会が開催されました。

## こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、「世界の音楽」をテーマに、6回目を数える音楽発表会が開催されました。

オープニングでは4歳児が「台湾音楽」を合奏し、つづいて第1ステージでは、同じく4歳児がポリネシア民謡「サモア島の歌」や「涙そうそう」、「おしえて」を合唱しました。

そのあと、5歳児がアメリカ民謡「みんながみんな英雄」と「OLA!!」を合唱し、第1ステージの最後には4・5歳児と一緒に「世界中のこどもたちが」を一生懸命に歌いました。

第2ステージでは5歳児が「どこまでも ～How Far I'll Go」や「情熱大陸」を合奏して、日頃の特訓の成果を保護者に披露していました。



4・5歳児による合唱「世界中のこどもたちが」



第二ステージ 5歳児による合奏

## 東通小学校学芸会



1年生による劇「みにくいアヒルのこ」



6年生による劇「11ぴきのねこ」

小学校学芸会は、「開け 感動の幕 輝くのは本気の自分」のテーマのもと開催されました。

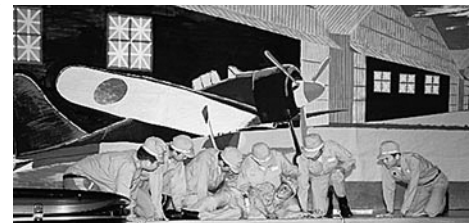
今年の学芸会も全学年が工夫を凝らした内容になっていて、可愛らしい演技で来場者を笑顔にさせた1年生の劇「みにくいアヒルのこ」や、効果音や演出を全て自分たちの声で表現した3年生の劇「4まいのおふだ」、セリフが全て英語の4年生の劇「桃太郎」、6年生全員が猫に扮して迫力のある演技を行った「11ぴきのねこ」の他にも、5年生による音楽表現「みんながみんな英雄」、2年生が神輿を担いで踊る「子どもまつりだ、わっしょい！」等、来場者はバラエティ豊かな内容を楽しんでいました。

## 東通中学校文化祭

中学校文化祭は、生徒会テーマ「仁～信頼・笑顔～」のテーマのもと開催されました。

今年もニュージーランド海外研修に参加した生徒たちの報告会や英語スピーチが行われた他、吹奏楽部の力強い演奏が会場を盛り上げていました。

さらに合唱コンクールでは、各学年が自分達で選び、練習してきた曲を堂々と歌い、演劇の「流れる雲よ」では、第2次世界大戦中、戦闘機での特攻の任務を命じられた主人公が、突然ラジオから日本は間もなく敗戦するという不思議なメッセージを聞き、主人公が特攻するべきか苦悩する複雑なストーリーを、熱のこもった演技で演じ切り、演劇の終盤にはハンカチを片手に涙を拭く来場者の姿も見られました。



演劇の「流れる雲よ」



全校合唱